

被災者の皆さまに心から  
お見舞い申し上げます。

発行 連合災害対策救援本部

電話 03-5295-0539 FAX 03-5295-0547 [soshiki@sv.rengo-net.or.jp](mailto:soshiki@sv.rengo-net.or.jp)  
日本労働組合総連合会(連合) <http://www.jtuc-rengo.or.jp/>

## 1. 労働調査協議会より義援金を預かりました！

本日、労働調査協議会(以下、労調協)より、義援金をお預かりしました。労調協は、日本で最初に設立された労働組合のための総合調査研究センターで、現在、南雲事務局長が代表理事を務めています。

義援金を受け取った南雲事務局長は、「頂いた善意は確実に被災地へ届けます。日々、復興に向け、支援の輪が広がっていると感じます」と述べました。



義援金を受け取る南雲事務局長(写真左)

## 2. 森山浩行民主党衆議院議員よりLED懐中電灯を頂きました！

民主党の森山浩行衆議院議員(大阪府第16区・堺市)より、LED懐中電灯を1,800個頂きました。この懐中電灯は森山議員が地元後援者の方々から頂いたもので、「被災地の地方連合会を通じて、避難されているの方々にお配り頂き、活用してもらいたい」という思いから、本日午後、連合本部へお持ち頂きました。

懐中電灯を受け取った南雲事務局長は、「こうした器材は避難時には非常に役立つと思います。頂いた器材は確実に避難されているの方々にお届けします。連合としても被災地の復興に全力をあげるのので、ともに頑張りましょう！」と森山議員の思いに応えました。



LED懐中電灯を受け取る南雲事務局長(右)と、森山衆議院議員(左)

### 3. 全労済・全労済協会より、連合の活動に対してカンパ！！

連合災害ボランティア派遣活動に対し、全労済・全労済協会から総額 5000 万円が連合災害救援カンパに寄せられました。

全労済は、現在、全国支援動員により現場調査を最優先課題として取り組んでいます。「連合災害ボランティア派遣活動」については、地域の人々の生活再建を支援するという意義ある活動であり、労働者福祉事業団体としてその趣旨に賛同するとし、全労済グループである全労済協会とも連携を図り「連合災害ボランティア派遣活動」の活動資金の一部を支援することとし、今回のカンパに至りました。

被災者の生活再建と復興に向け、救援ボランティア活動を着実に展開していきましょう。

### 4. 第 5 次ボランティア団、5/2 出発！

5 月 2 日の午前、第 5 次ボランティア団が出発をします。第 5 次ボランティア団は、岩手(宮古、東和)、宮城(仙台、千厩)、福島(相馬、会津、いわき)の 3 県 7 拠点に入ります。出発式の模様は、次号で紹介します。

また、同日には第 4 次ボランティア団が、9 日間の任務を終え、戻ってきます。みなさんお疲れ様でした。

### 5. 明日のメーデーでは、被災地域の野菜をご購入ください！

明日の第 82 回メーデー中央大会では、東北地方の野菜を販売します。メーデーにお越しのみなさん、東北の美味しい野菜を食べて、被災地の支援をしましょう！

明日のメーデーでは野菜販売だけでなく、  
救援カンパも呼び掛けます。  
明日、お越しのみなさん、  
救援カンパにもぜひご協力くださいね！

